



住吉教会 2012年度テーマ

「殉教者の霊性を生きる」

—信仰刷新の年—

信仰年

赤波江 豊 神父

教皇様は20世紀のカトリック教会の大刷新であった第二バチカン公会議開催から50年目にあたる今年10月11日から「信仰年」の開幕を宣言され、更なる信仰の刷新を私たちに求めておられます。社会はいつも変化し続けます。歴史はいつも動いています。教会も絶えず動き続けなければなりません。では私たちは何をしたらいいのでしょうか。

住吉教会では数年前から日曜日のミサの前にロザリオの祈りをしています。もともとはミサの前に聖堂でおしゃべりをしないように（もちろん久しぶりに会った人と楽しく話すのはいいことですが、それはホールで）、また間もなく大切なミサが始まるという心の準備の意味をこめて始めました。初めの頃参加者はあまり多くはありませんでしたが、次第に増え今ではずいぶんとたくさんの方がロザリオの祈りに参加してくださっています。私も非常に嬉しく思っています。おそらくある人は他の人が祈っている姿を見て、祈りの声を聴いて「普段家ではなかなかロザリオの祈りはできないから、週一回くらいみんなと祈ってみようかな」という気持ちで来られたのではないかと思います。「自分はただ座ってみんなと祈っているだけだ」皆さんはきっとこう思っておられることでしょう。でもその姿と声がやがて静かに他の人を祈りへと招き聖堂全体に落ち着いた祈りの雰囲気を作り上げています。これは大切なことです。人の祈る姿を見、祈りの声を聴くことは、自分で祈ることと劣らないくらい価値があります。むしろ人の祈る姿を見、その声に耳を傾けること自体が祈りと言えます。

聖堂でみんなと一緒にロザリオの祈りをしても誰も立派なことをしているとは思いません。でもその無意識の行いを通して神は静かに他の人を祈りへと導いてくださいます。単純な毎日の生活の中に神の偉大な業があらわされます。

信仰年が始まりました。教会の中で長い間受け継がれてきたロザリオなど単純な祈りの価値を今こそ再認識し、激動する社会の中でしっかりと神の愛に錨をおろして歩みましょう。

感謝献金について

私たちは誕生から始まって受洗、七五三、入園、入学、初聖体、堅信、入試、成人式、就職、結婚など人生の節目で神様からたくさんのお恵みをいただいています。このお恵みに対する感謝の気持ちを献金という形で神様に表すこともできます。あらゆる場で神に感謝をささげましょう。（赤波江神父）

2012年9月度 カトリック住吉教会評議会議事録

1. 日 時：2012年9月8日(土)14:00～16:50

2. 場 所：住吉教会第2会議室

出席者：赤波江神父・ほか 15名

はじめの祈り：赤波江神父

9月を迎えました。9月にはどの教会でも敬老(恵老)のお祝いがあります。今日配布された資料にも9/16敬老の日として(恵)をカッコして書いてますが、昔日本人は平均寿命がそんなに長くなかったですね。歳を重ねた人に対する尊敬の気持ちが強かったですそれは良いことですが、平均寿命が延びて高齢者が周りに沢山います。昔は尊敬の「敬」という字を使っていました。また時代と共に物の考え方が変わってゆきますし、変ってゆかなければならないと思います。昔の人は尊敬されました。でもこれからは尊敬されるだけでなく、年を重ねてゆく人たちは、この社会に対して、また教会の人や周りの人達に対してひとつの証しとしていかなければならないと思います。そういう意味で敬老の「老」はあまりよくないかもしれない、何か老け込んでいくようなイメージがあります。

人間は歳を重ねて老けるのではなくて死ぬまで変わり続ける存在なのです。確かに歳をかさねると体力が落ちて若い時に出来ていた事が出来なくなることがありますが、また同時に若い時に出来なかったことが出来るような面も備わります。人間は少年期、青年期、壮年期、老年期の其々の区切りの時に、ひとつの使命を与えられていると思います。これら歳を重ねたことが「ひとつのお恵み」として考えてゆかなければならないと思います。今こそ自分たちに出来ることは何だろうと考えて、それを周りの人達に証ししていくべきだと思います。この歳を重ねた人たちが社会の多数をしめるようになりましたが、これから社会の大きなエネルギーとしてとらえてゆくべきだと思います。今月は特に敬老(恵老)のお祝い日がありますけれども、これを機に考えてゆきたいと思います。

I 議題: 今後の日程確認

- ・ 9月 9日(日) ホームページ委員会
- ・ 9月13日(木) 茶話会
- ・ 9月16日(日) 敬老(恵老)お祝い会
- ・ 9月22日(土) 神戸地区養成コース「基礎コース」10:00～ 神戸中央教会で
- ・ 9月30日(日) 住吉教会聖体奉仕者研修会
- ・ 10月6日(土) 炊き出し
- ・ 10月13日(土) 小教区評議会 14:00～
- ・ 10月14日(日) 信仰年開始ミサ 14:00～ カテドラル
- ・ 10月20日(土) 舞鶴教会が住吉教会へ巡礼訪問の予定(午前中のミサを希望)
- ・ 10月21日(日) セニョール・デ・ロス・ミラグロス
- ・ 10月27日(土) 神戸バイブルハウス友の会企画 大塚美術館へのバス旅行

II 審議事項

1 バザー日変更について

Kb バザー実行委員長:

10月には幼稚園運動会・巡礼来客予定・中央教会バザー・セニョール・デ・ロス・ミラグロス・大塚美術館バス旅行等行事が重なる為みんなが落ち着いて協力できる時期として11月11日に変更を審議。→承認

2 セニョール・デ・ロス・ミラグロス

赤波江神父様からのメッセージ:

毎年このミラグロスについて思うのですがこの日はペルー人だけの日ではないので日本人の信者の少ないのが気になります。10月21日はミラグロスだけの日ではなくて私達にとっても年間29主日・世界宣教の日でもありますから普段の日曜日と変わらないとらえ方をすべきで同じようにならなければならないでしょう。あまりミラグロスを強調しないでミサの中で私たちもいっしょにミラグロスを祝うとらえ方をすべきです。

- 10月21日のミサは赤波江神父、ミケランジェロ神父の司式でバイリンガルで行う。
ミサの後の聖行列・フェスタも去年と同じようにする。
午後4時にはフェスタのプログラムを終了し、午後5時には後片付けなどすべてを終わるようにする。
- アルコール禁止、車の乗り入れ禁止、ごみの処理注意、幼稚園の遊具及び園庭への配慮。
- 近辺の駐車場への案内にスペイン語が話せる人を出して欲しい。
- その他教会施設使用は昨年通り。
- 前日の20日は第3土曜日だがミラグロス準備のため19:00のスペイン語ミサはお休みする。

準備の段取り

10/6(土) 午後5時～7時までに園庭の物置からみこしの御絵を出す。(第2会議室)

10/19(金) 午後5時～7時 第2会議室でみこし組み立ての準備、補修。

10/20(土) 午後5時～9時 第2会議室でみこしの飾りつけ 並行してキッチン使用(料理仕込)

3 二十六聖人列聖150年記念植樹 椿について (7月度評議会での承認を得て品種を決める)

(Uz): ネット検索の結果五島の椿祭りでは人気がある玉之浦椿を候補とする。今年6月10日に長崎の二十六聖人殉教者の碑横に植えられたのは「玉之浦」の模様。赤い花びらに白の縁取りがある。

(赤波江神父様): 昔コルベ神父様が幼いころ夢にマリア様が出てきて「赤いバラと白いバラのどちらが欲しいかと聞かれて二つとも頂いたそうだ。白は純潔、赤は殉教ですからどちらもはいいのではないか。

→承認

4 東日本大震災支援募金の送金先

T議長から昨年3月からの募金の経緯について説明があり、2011年3月～2012年3月に3ヶ所に送金済み。今年4月～9月の募金分を9月中旬に大阪教会管区が関わっている大船渡プロジェクトへ送金したい。金額については9月の募金状況を見て役員に一任。→承認

5 教区の資金プール制について

この制度は効率的な資金運用とともに財務担当者の管理責任の負担の軽減を目的として大阪大司教区事務局で導入されたものです。住吉教会では2007年に応募してこの12月に満期を迎えます。教区としてはこの後も国債(5年もの)で運用すること。予定利回りは0.20%

(参考 銀行店頭利率:スーパー定期預金(1,000万円以上 1年で0.03% 5年で0.06%))

審議の結果金額を増額して継続することを承認。

6 垂水教会創立 70 周年、献堂 50 周年

11 月 23 日（金・祝） 10:30～ミサ T 議長、Km 副議長が出席予定 お祝い金持参

7 その他

庇（ひさし）設置の願い書の件

ある信徒より障害者及び高齢者の方のミサ等教会来訪のため、雨、日差しよけの「庇（ひさし）」設置の要望が営繕チーム長を通じて提案があった。

・Yu: 提案の場所は 7 月の評議会で決まった樁を植える場所も含まれており樁の成長を妨げる。

・Kt: この提案はバリアフリーのことに取り組まれている。評議会としても現在ホールから出合いの広場に出るドアを観音開きに変えて利用しやすい方法をバリアフリーも含め目下検討している。等の意見が出された。

議長が教区事務局に問合せの結果、教区所有の建物に個人の資金で手を加えることは許可出来ないという回答があった。

庇設置の件については実施を見送るが、障害者、高齢者の対応が必要なので、ホール扉の観音開きの検討と、雨天の場合は園庭から風除室への出入りで対応する。

Ⅲ 各チーム長報告、提案

➤ 司牧(Yu): 7/31 司牧会議記録書

① 転入、転出、住所変更の連絡

- ・ 神父様から転入の紹介を受ける。
- ・ ミサ後のお知らせで皆に紹介する。
- ・ 各地区代表と顔合わせをする。
- ・ 地区代表は電話などで個人的に連絡を取ることもある。

※教会内部の地区、チーム活動、ホームページの案内パンフレットを広報に作ってもらう。

② 地区副代表の決定

A地区 B地区 C地区 D地区 未定

③ 司牧チームで宣教チームに協力できること

- ・ 宣教というのは、養成、各祝賀パーティ、教会学校等いろいろな活動を含んでいる。各チームが活動することで良いのでは。
- ・ 祝日の案内状などレジオが対応しているものを地区の方にも分散してはどうか。
- ・ 19 時のミサについて: クリスマスミサなど夜は来られる人が少なく朝来られる方が多くなっている。

④ 次回集会予定 11/20(火)

➤ 宣教(Tj): 茶話会・ミサゴを宣教活動に入れたいと思う。

➤ HP委員会(Kw): 三木ホールのホワイトボードにホームページ委員会のメンバー募集のポスターを貼った。

1 名応募者があった。他のチームもポスターを貼って下さい。

➤ 教会学校(Um): 夏のキャンプについて

今年は海に行ったがトゥアンさん、エリックさん、ハイさんが一緒に行ってくださったのでとても助かった。

これからも若い方の援助が欲しい。また今後も施設探しが大変なので心当たりがあったら紹介してほしい。

➤ Km: チームの紹介募集のポスターを出しているが熱意が伝わらなくてどうしたら関心を持ってもらえるか困っている。

- ▶社活(Kj)：明日定例会を開くのでチーム募集のポスターを作る予定です。
- ▶営繕(Kr)：8月中に流し台2つ出来たので利用してください。駐車証も出しましたので利用して頂いている。
- ▶養成(Kb)：8/12に第2回養成講座があった。
住吉教会の聖体奉仕者の名簿・病者への奉仕者をリストアップ
聖体奉仕者13名・レジオ7名・集会祭儀者10名
9/22(土)養成基礎コース募集 ㄨ切15日
9/30 聖体奉仕者講義 11:00～13:00 山本助祭参加
- ▶Kt：祈念堂委員会として祈念祭の焼香炉を2個購入した。
パウロ三木ホールの中央扉1ヶ所の観音開き改造(2月度評議会で承認)を進めたい。
冠婚葬祭についてももう少し検討していきたい。
9/27 バイブルハウス大塚美術館バスツアー参加募集の件
11/27 バイブルハウス台湾

以上

終りの祈り：赤波江神父

次回評議会 10/13(土)予定

お知らせ

10月21日のこと

- ・年間第29主日で“世界宣教の日”でもありますが、住吉教会ではその日のミサの中でペルーのセニョール・デ・ロス・ミラグロスのお祝いもします。21日は主日のミサなので当然出席するとともに、ミラグロスについては当教会の年次主要行事なのでともに祝う、ともに参加することが必要です。
- ・ミサは赤波江神父様、ミケランジェロ神父様の共同司式で午前10時から行われます。
- ・ミサの後、例年通り聖行列が教会、幼稚園の園庭で行われます。
- ・引き続きフェスタ(祭り・パーティー)がパウロ三木ホール、出会いの広場で行われます。ペルー料理や音楽、踊りをお楽しみください。

バザーのこと

- ・今年のバザーは11月11日(日)に開催します。
- ・手芸品・雑貨・リサイクル品の提供や模擬店のお手伝いなどにご協力下さい。
- ・詳しいことは決まり次第ミサの後のお知らせ等でお知らせします。